

広域振興局長

提出者 ケミコン東日本株式会社 岩手工場

住所 〒024-0073 岩手県北上市下江釣子14地割40番地1

氏名 工場長 菊池 浩二

(法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)

地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

1. 事業者に関する事項

主たる工場又は事業場の名称	ケミコン東日本株式会社 岩手工場	*整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県北上市下江釣子14地割40番地1	*受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	2,533 kl	*施設番号	
自動車の使用台数	台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況			
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者	該当しない		

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
ケミコン東日本(株) 岩手工場 (旧岩手工場・コイル技術部)	〒024-0073 岩手県北上市下江釣子14地割40番地1	2,170 kl
ケミコン東日本(株)岩手工場製造3課 (旧江釣子工場)	〒024-0074 岩手県北上市滑田20地割90-4	346 kl
ケミコン東日本(株) 岩手西工場 (旧西工場)	〒024-0332 岩手県北上市和賀町堅川目1地割1-77	17 kl

備考1 *印の欄には、記載しないこと。

- エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に記載すること。
- エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。
- 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に(別添)記載を作成の上、添付してください。(A4)



別紙 その1 (工場又は事業者用)

1 温室効果ガスの排出状況

(1) エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量

エネルギーの種類	(2023) 年度						E=B-D	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	前年度二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	対前年度比二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	エネルギーの使用量		販売したエネルギー使用量							
	数値 A	単位 B	数値 C	単位 D						
原油(コンデンセートを除く)		kL			kL					
原油のうちコンデンセート(NGL)		kL			kL					
揮発油(ガソリン)	2.38	kL	79		kL	79	5	7	-2	
ナフサ		kL			kL					
ジェット燃料		kL			kL					
灯油	86.41	kL	3,154		kL	3,154	216	281	-65	
軽油	2.13	kL	81		kL	81	6	6	-1	
A重油		kL			kL					
B・C重油		kL			kL					
石油アスファルト		t			t					
石油コークス		t			t					
石油ガス	4.09	t	205		t	205	12	15	-2	
液化石油ガス(LPG)		t			t					
石油系液化水素ガス		千m ³			千m ³					
液化天然ガス(LNG)		t			t					
その他可燃性天然ガス		千m ³			千m ³					
石炭		t			t					
輸入原料炭		t			t					
原料炭		t			t					
コークス用原料炭		t			t					
吹込用原料炭		t			t					
一般炭		t			t					
輸入一般炭		t			t					
国産一般炭		t			t					
輸入無煙炭		t			t					
石炭コークス		t			t					
コールタール		t			t					
コークス炉ガス		千m ³			千m ³					
高炉ガス		千m ³			千m ³					
発電用高炉ガス		千m ³			千m ³					
転炉ガス		千m ³			千m ³					
都市ガス		千m ³			千m ³					
その他の燃料										
()										
()										
黒液		t			t					
木材		t			t					
木質廃材		t			t					
バイオエタノール		kL			kL					
バイオディーゼル		kL			kL					
バイオガス		千m ³			千m ³					
その他バイオマス		t			t					
RDF		t			GJ/t					
RPF		t			GJ/t					
廃タイヤ		t			GJ/t					
廃プラスチック(一般廃棄物)		t			GJ/t					
廃プラスチック(産業廃棄物)		t			GJ/t					
廃油		kL			GJ/kL					
廃棄物ガス		千m ³			千m ³					
混合廃材		t			t					
水素		t			t					
アンモニア		t			t					
その他燃料()										
小計①						3,519	240	309	-69	
産業用蒸気		GJ			GJ					
産業用以外の蒸気		GJ			GJ					
温水		GJ			GJ					
冷水		GJ			GJ					
地熱		GJ			GJ					
温泉熱		GJ			GJ					
太陽熱		GJ			GJ					
雪氷熱		GJ			GJ					
小計②										
電気事業者①	10,954.32	千kWh	94,645		千kWh	94,645	5,225	6,089	-864	
電気事業者② ※複製契約している場合使用		千kWh			千kWh					
自己託送(非燃料由来を除く)		千kWh			千kWh					
自家発電		千kWh			千kWh					
太陽光		千kWh			千kWh					
水力		千kWh			千kWh					
風力		千kWh			千kWh					
その他		千kWh			千kWh					
小計③						94,645	5,225	6,089	-864	
合計 ①=①+②+③						98,164	5,465	6,398	-933	

(2) 原油換算エネルギー使用量=(1)のエネルギー合計使用量×0.0258)

原油換算エネルギー使用量	2,533	kL
--------------	-------	----

(3) 温室効果ガスの総排出量

区分	温室効果ガスの排出量
二酸化炭素の排出量	5,465 t-CO ₂
メタンの排出量	t-CO ₂
一酸化二窒素の排出量	t-CO ₂
ハイドロフルオロカーボンの排出量	7.97 t-CO ₂
パーフルオロカーボンの排出量	t-CO ₂
六ふっ化硫黄の排出量	t-CO ₂
三ふっ化窒素の排出量	t-CO ₂
合計	5,473 t-CO ₂

備考1 原油換算量は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則(昭和54年通商産業省令第74号)第4条の方法により換算してください。
 2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。
 3 エネルギーの使用量の欄には、県内に設置している工場又は事業所並びに店舗におけるエネルギー使用量の合計を記載してください。

別紙 その1 (工場又は事業者用)

1 温室効果ガスの排出状況(岩手工場)

(1) エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量

エネルギーの種類	(2023) 年度						E=B-D	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	前年度二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	対前年度二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)		
	エネルギーの使用量		販売したエネルギー使用量		E=B-D	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)					前年度二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	対前年度二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 A	単位 B	数値 C	単位 D								
原油(コンデンセートを除く)		kL			kL							
原油のうちコンデンセート(NGL)		kL			kL							
揮発油(ガソリン)	2.14	kL	71		kL	71	5	6	-1			
ナフサ		kL			kL							
ジェット燃料		kL			kL							
灯油	1.32	kL	48		kL	48	3	5	-1			
軽油	0.07	kL	3		kL	3	0	0	0			
A重油		kL			kL							
B・C重油		kL			kL							
石油アスファルト		t			t							
石油コークス		t			t							
石油ガス	4.04	t	202		t	202	12	14	-2			
液化石油ガス(LPG)		t			t							
石油系炭化水素ガス		千m ³			千m ³							
液化天然ガス(LNG)		t			t							
その他可燃性天然ガス		千m ³			千m ³							
石炭		t			t							
輸入原料炭		t			t							
原料炭		t			t							
コークス用原料炭		t			t							
吹込用原料炭		t			t							
一般炭		t			t							
輸入一般炭		t			t							
国産一般炭		t			t							
輸入無煙炭		t			t							
石炭コークス		t			t							
コールタール		t			t							
コークス炉ガス		千m ³			千m ³							
高炉ガス		千m ³			千m ³							
発電用高炉ガス		千m ³			千m ³							
転炉ガス		千m ³			千m ³							
都市ガス		千m ³			千m ³							
その他の燃料												
黒液		t			t							
木材		t			t							
木質廃材		t			t							
バイオエタノール		kL			kL							
バイオディーゼル		kL			kL							
バイオガス		千m ³			千m ³							
その他バイオマス		t			t							
RDF		t			GJ/t							
RPF		t			GJ/t							
廃タイヤ		t			GJ/t							
廃プラスチック(一般廃棄物)		t			GJ/t							
廃プラスチック(産業廃棄物)		t			GJ/t							
廃油		kL			GJ/kL							
廃棄物ガス		千m ³			千m ³							
混合廃材		t			t							
水素		t			t							
アンモニア		t			t							
その他燃料												
小計①						325	20	25	-4			
産業用蒸気		GJ			GJ							
産業用以外の蒸気		GJ			GJ							
温水		GJ			GJ							
冷水		GJ			GJ							
地熱		GJ			GJ							
温泉熱		GJ			GJ							
太陽熱		GJ			GJ							
雪氷熱		GJ			GJ							
小計②												
電気事業者①	9,696.20	千kWh	83,775		千kWh	83,775	4,625	5,425	-800			
電気事業者② ※複製契約している場合使用		千kWh			千kWh							
自己託送(非燃料由来を除く)		千kWh			千kWh							
自家発電		千kWh			千kWh							
太陽光		千kWh			千kWh							
水力		千kWh			千kWh							
風力		千kWh			千kWh							
その他		千kWh			千kWh							
小計③						83,775	4,625	5,425	-800			
合計 ①+②+③						84,100	4,646	5,450	-804			

(2) 原油換算エネルギー使用量=(1)のエネルギー合計使用量×0.0258)

原油換算エネルギー使用量	2,170	kL
--------------	-------	----

(3) 温室効果ガスの総排出量

区分	温室効果ガスの排出量
二酸化炭素の排出量	4,646 t-CO ₂
メタンの排出量	t-CO ₂
一酸化二窒素の排出量	t-CO ₂
ハイドロフルオロカーボンの排出量	7.97 t-CO ₂
パーフルオロカーボンの排出量	t-CO ₂
六ふっ化硫黄の排出量	t-CO ₂
三ふっ化窒素の排出量	t-CO ₂
合計	4,654 t-CO ₂

備考1 原油換算量は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則(昭和54年通商産業省令第74号)第4条の方法により換算してください。
 2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。
 3 エネルギーの使用量の欄には、県内に設置している工場又は事業所並びに店舗におけるエネルギー使用量の合計を記載してください。

別紙 その1 (工場又は事業者用)

1 温室効果ガスの排出状況(製造三課:旧江釣子工場)

(1) エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量

エネルギーの種類	(2023)年度									
	エネルギーの使用量			販売したエネルギー使用量			E=B-D	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	前年度二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	対前年度比二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 A	単位	熱量(GJ) B	数値 C	単位	熱量(GJ) D				
原油(コンデンセートを除く)		kL								
原油のうちコンデンセート(NGL)		kL								
揮発油(ガソリン)	0.24	kL	8				8	1		1
ナフサ		kL								
ジェット燃料		kL								
灯油	85.09	kL	3,106				3,106	213	276	-63
軽油	2.06	kL	78				78	5	6	0
A重油		kL								
B・C重油		kL								
石油アスファルト		t								
石油コークス		t								
石油ガス	液化石油ガス(LPG)	0.05	t	3			3	0		0
	石油系炭化水素ガス		千m ³							
可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t							
	その他可燃性天然ガス		千m ³							
石炭	輸入原料炭		t							
	原料炭		コークス用原料炭							
			吹込用原料炭							
	一般炭		輸入一般炭							
			国産一般炭							
			輸入無煙炭							
石炭コークス		t								
コールタール		t								
コークス炉ガス		千m ³								
高炉ガス		千m ³								
発電用高炉ガス		千m ³								
転炉ガス		千m ³								
その他の燃料	都市ガス		千m ³							
	()									
	()									
非化石燃料	黒液		t							
	木材		t							
	木質廃材		t							
	バイオエタノール		kL							
	バイオディーゼル		kL							
	バイオガス		千m ³							
	その他バイオマス		t							
	RDF		t							
	RPF		t							
	廃タイヤ		t							
	廃プラスチック(一般廃棄物)		t							
	廃プラスチック(産業廃棄物)		t							
	廃油		kL							
	廃棄物ガス		千m ³							
混合廃材		t								
水素		t								
アンモニア		t								
その他燃料()										
小計①							3,194	219	282	-63
熱	産業用蒸気		GJ							
	産業用以外の蒸気		GJ							
	温水		GJ							
	冷水		GJ							
	地熱		GJ							
	温泉熱		GJ							
	太陽熱		GJ							
	雪氷熱		GJ							
小計②										
電気	電気事業者①	1,180.70	千kWh	10,201			10,201	563	635	-72
	電気事業者② ※複製契約している場合使用		千kWh							
	自己託送(非燃料由来を除く)		千kWh							
	自家発電		千kWh							
	太陽光		千kWh							
	水力		千kWh							
風力		千kWh								
その他		千kWh								
小計③							10,201	563	635	-72
合計 ①+②+③							13,396	782	917	-135

(2) 原油換算エネルギー使用量=(1)のエネルギー合計使用量×0.0258)

原油換算エネルギー使用量	346	kL
--------------	-----	----

(3) 温室効果ガスの総排出量

区分	温室効果ガスの排出量
二酸化炭素の排出量	782 t-CO ₂
上記以外の二酸化炭素	t-CO ₂
メタンの排出量	t-CO ₂
一酸化二窒素の排出量	t-CO ₂
ハイドロフルオロカーボンの排出量	t-CO ₂
パーフルオロカーボンの排出量	t-CO ₂
六ふっ化硫黄の排出量	t-CO ₂
三ふっ化窒素の排出量	t-CO ₂
合計	782 t-CO ₂

備考1 原油換算量は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則(昭和54年通商産業省令第74号)第4条の方法により換算してください。
 2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。
 3 エネルギーの使用量の欄には、県内に設置している工場又は事業所並びに店舗におけるエネルギー使用量の合計を記載してください。

別紙 その1 (工場又は事業者用)

1 温室効果ガスの排出状況(西工場)

(1) エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量

エネルギーの種類	(2023)年度						E=B-D	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	前年度二酸化炭素 排出量 (t-CO ₂)	対前年度比二酸化炭素 排出量 (t-CO ₂)	
	エネルギーの使用量		販売したエネルギー使用量								
	数値 A	単位 B	数値 C	単位 D	数値 E	単位 F					
原油(コンデンセートを除く)		kL				kL					
原油のうちコンデンセート(NGL)		kL				kL					
揮発油(ガソリン)		kL				kL					
ナフサ		kL				kL					
ジェット燃料		kL				kL					
灯油		kL				kL					
軽油		kL				kL					
A重油		kL				kL					
B・C重油		kL				kL					
石油アスファルト		t				t					
石油コークス		t				t					
石油ガス	液化石油ガス(LPG)		t			t					
	石油系炭化水素ガス		千m ³			千m ³					
可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t			t					
	その他可燃性天然ガス		千m ³			千m ³					
石炭	原料炭	輸入原料炭				t					
		コークス用原料炭				t					
	一般炭	吹込用原料炭					t				
		輸入一般炭					t				
	輸入無煙炭	輸入一般炭					t				
		国産一般炭					t				
石炭コークス		t				t					
コールタール		t				t					
コークス炉ガス		千m ³				千m ³					
高炉ガス		千m ³				千m ³					
発電用高炉ガス		千m ³				千m ³					
転炉ガス		千m ³				千m ³					
その他の燃料	都市ガス		千m ³			千m ³					
	()										
非化石燃料	黒液		t			t					
	木材		t			t					
	木質廃材		t			t					
	バイオエタノール		kL			kL					
	バイオディーゼル		kL			kL					
	バイオガス		千m ³			千m ³					
	その他バイオマス		t			t					
	RDF		t			GJ/t					
	RPF		t			GJ/t					
	廃タイヤ		t			GJ/t					
	廃プラスチック(一般廃棄物)		t			GJ/t					
	廃プラスチック(産業廃棄物)		t			GJ/t					
	廃油		kL			GJ/kL					
	廃棄物ガス		千m ³			千m ³					
	混合廃材		t			t					
水素		t			t						
アンモニア		t			t						
その他燃料()											
小計①											
熱	産業用蒸気		GJ			GJ					
	産業用以外の蒸気		GJ			GJ					
	温水		GJ			GJ					
	冷水		GJ			GJ					
	地熱		GJ			GJ					
	温泉熱		GJ			GJ					
	太陽熱		GJ			GJ					
	雪氷熱		GJ			GJ					
小計②											
電気	電気事業者①	77.42	千kWh	669		千kWh		669	37	29	
	電気事業者② ※複数契約している場合使用		千kWh			千kWh					
	自己託送(非燃料由来を除く)		千kWh			千kWh					
	自家発電	太陽光		千kWh			千kWh				
		水力		千kWh			千kWh				
		風力		千kWh			千kWh				
その他		千kWh			千kWh						
小計③							669	37	29		
合計 ①=①+②+③							669	37	29		

(2) 原油換算エネルギー使用量=(1)のエネルギー合計使用量×0.0258)

原油換算エネルギー使用量	17	kL
--------------	----	----

(3) 温室効果ガスの総排出量

区分		温室効果ガスの排出量	
二酸化炭素の排出量	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素	37	t-CO ₂
	上記以外の二酸化炭素		t-CO ₂
メタンの排出量			t-CO ₂
一酸化二窒素の排出量			t-CO ₂
ハイドロフルオロカーボンの排出量			t-CO ₂
パーフルオロカーボンの排出量			t-CO ₂
六ふっ化硫黄の排出量			t-CO ₂
三ふっ化窒素の排出量			t-CO ₂
合計		37	t-CO ₂

備考1 原油換算量は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則(昭和54年通商産業省令第74号)第4条の方法により換算してください。
 2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。
 3 エネルギーの使用量の欄には、県内に設置している工場又は事業所並びに店舗におけるエネルギー使用量の合計を記載してください。

別紙 その2

1 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】

二酸化炭素の排出状況としては、全体で前年度比約15%減少となった。

各工場別では

- ・岩手工場は 約15%の減少。
- ・製造3課(旧江釣子工場)は約15%の減少。
- ・西工場は 約28%の増加。

目標として掲げていた「資源投入量」原単位低減については、前年度比1%以上改善する取組みを行い全体では前年度比 94.9%となり 5.1%改善、目標達成した。

各工場別では

- ・岩手工場の原単位は97.5%となり2.5%の改善、目標達成。
- ・製造3課(旧江釣子工場)の原単位は 77.6%となり22.4%の改善、目標達成。

【具体的な取組状況】

①電気

岩手工場

- ・照明器具LED化は約400台、高効率空調機への更新については11台実施し省エネに繋がった。
- ・空調機室内機熱交換器の目詰まり掃除を夏季冷房需要期前に実施し空調電力抑制に繋がった。
- ・生産設備稼働ライン数を削減・集約し、未使用エリアの照明・空調を停止し電力削減をおこなった。
- ・生産設備で使用しているエア機器のエア漏れ補修を行い、空気圧縮機電力が抑制された。引き続き補修を継続する。

製造3課(旧江釣子工場)

- ・今期も引き続き高効率機器の更新を行なった。照明器具LED化は約100台、高効率空調機への更新は3台実施し省エネに繋がった。
- ・エア漏れ補修を実施し空気圧縮機電力が抑制された。引き続き補修を継続する。
- ・生産数量の減少や、冬季の暖房利用が減少した事で電気・灯油の使用量が減少した。

西工場

- ・材料保管エリアの一部エリアにて、空調の利用時間が増加した事で電力使用量が増加した。
- ・夜間の街路灯を点灯する時間が増加した事で電力使用量が増加した。

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

2 その他の地球温暖化の対策の実施状況

- ・カーボンニュートラル向けロードマップを作成しCO2排出量削減に取り組んでいる。
- ・ダンボール類、古紙・雑誌類、紙くず類、金属くず、木屑、廃プラは分別を徹底し廃棄物削減に取り組んでいる。
- ・コピー用紙は裏紙使用や、複数ページの場合は両面コピーするなど紙の使用量削減に取り組んでいる。
- ・事務用品はグリーンマーク品の購入を推進。

資源投入量原単位推移(全体=岩手+西+製造三課)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年計	原単位前年比
2019年度 エネルギー-使用量(原油:kL)	271.8	259.6	272.6	311.2	297.2	278.2	259.3	256.7	275.6	287.1	296.9	282.2	3,348.3	
資源投入量(t)	365.4	355.6	376.2	405.4	384.3	377.5	404.2	361.6	371.6	347.8	413.0	380.7	4,543.3	
原単位	0.744	0.730	0.725	0.768	0.773	0.737	0.641	0.710	0.742	0.825	0.719	0.741	0.737	
2020年度 エネルギー-使用量(原油:kL)	278.1	229.0	267.0	261.5	241.0	252.6	231.5	238.0	270.2	296.8	295.2	287.5	3,148.4	
資源投入量(t)	435.5	341.5	386.4	358.7	290.4	326.5	362.4	338.2	350.4	356.4	362.6	418.9	4,327.8	98.7%
原単位	0.639	0.670	0.691	0.729	0.830	0.774	0.639	0.704	0.771	0.833	0.814	0.686	0.727	
2021年度 エネルギー-使用量(原油:kL)	265.7	246.6	276.4	295.2	271.7	264.9	258.9	272.3	284.8	301.1	295.1	280.5	3,313.2	
資源投入量(t)	442.1	411.3	424.1	386.2	383.1	388.0	419.9	449.7	377.8	369.1	392.8	394.1	4,838.1	
原単位	0.601	0.599	0.652	0.764	0.709	0.683	0.617	0.605	0.754	0.816	0.751	0.712	0.685	94.1%
2022年度 エネルギー-使用量(原油:kL)	244.1	237.7	261.6	289.6	284.7	272.0	245.3	266.6	290.4	293.9	283.6	271.2	3,240.6	
資源投入量(t)	395.0	394.6	425.1	395.5	413.2	412.7	423.0	429.6	365.3	354.6	355.1	427.9	4,791.5	
原単位	0.618	0.602	0.615	0.732	0.689	0.659	0.580	0.621	0.795	0.829	0.799	0.634	0.676	98.8%
2023年度 エネルギー-使用量(原油:kL)	191.5	188.1	202.4	213.5	227.6	209.6	183.4	179.5	214.1	213.3	209.4	213.2	2,445.5	
資源投入量(t)	360.9	370.4	356.0	360.6	321.7	326.6	338.4	294.1	283.5	251.7	264.0	281.0	3,808.9	
原単位	0.531	0.508	0.568	0.592	0.707	0.642	0.542	0.610	0.755	0.847	0.793	0.759	0.642	94.9%

資源投入量原単位推移(岩手+西)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年計	原単位前年比
2019年度 エネルギー使用量(原油:kL)	239.8	230.5	243.6	281.1	261.2	245.7	230.7	222.6	241.9	251.4	260.4	246.6	2,955.5	
資源投入量(t)	294.4	290.6	308.2	331.4	313.3	317.7	331.2	295.6	303.6	279.8	340.0	305.7	3,711.5	
原単位	0.814	0.793	0.790	0.848	0.834	0.773	0.696	0.753	0.797	0.898	0.766	0.807	0.796	
2020年度 エネルギー使用量(原油:kL)	242.1	205.4	239.4	233.4	213.7	221.2	199.2	202.5	231.5	257.0	251.9	251.9	2,749.2	
資源投入量(t)	350.5	273.5	311.4	286.7	232.4	259.5	290.4	266.2	283.4	288.4	290.6	336.9	3,469.8	99.5%
原単位	0.691	0.751	0.769	0.814	0.919	0.852	0.686	0.761	0.817	0.891	0.867	0.748	0.792	
2021年度 エネルギー使用量(原油:kL)	225.4	214.4	246.6	261.1	237.3	227.4	226.6	236.2	243.8	261.5	253.9	242.4	2,876.6	
資源投入量(t)	355.1	340.3	346.1	311.2	308.1	313.0	337.9	364.7	302.8	297.1	319.8	320.6	3,916.6	
原単位	0.635	0.630	0.713	0.839	0.770	0.727	0.671	0.648	0.805	0.880	0.794	0.756	0.734	92.7%
2022年度 エネルギー使用量(原油:kL)	210.9	206.5	231.5	255.2	247.6	233.4	211.7	232.2	248.5	256.6	240.2	232.4	2,806.6	
資源投入量(t)	316.0	326.6	348.1	325.5	337.2	345.7	349.0	357.6	299.3	293.6	290.1	355.9	3,944.5	
原単位	0.667	0.632	0.665	0.784	0.734	0.675	0.607	0.649	0.830	0.874	0.828	0.653	0.712	96.9%
2023年度 エネルギー使用量(原油:kL)	168.1	166.3	182.4	192.3	204.1	183.7	163.1	160.2	192.8	191.7	188.5	189.3	2,182.4	
資源投入量(t)	290.7	308.4	292.7	301.8	269.2	270.9	276.4	240.6	234.6	211.7	212.0	237.9	3,146.9	
原単位	0.578	0.539	0.623	0.637	0.758	0.678	0.590	0.666	0.822	0.905	0.889	0.796	0.694	97.5%

資源投入量原単位推移(製造三課:旧江釣子工場)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年計	原単位前年比
2019年度														
エネルギー使用量(原油:kL)	32.0	29.1	28.9	30.1	36.0	32.5	28.6	34.1	33.7	35.7	36.5	35.6	392.8	
資源投入量(t)	71.0	65.0	68.0	74.0	71.0	59.8	73.0	66.0	68.0	68.0	73.0	75.0	831.8	
原単位	0.451	0.447	0.426	0.406	0.507	0.543	0.392	0.516	0.496	0.525	0.500	0.475	0.472	
2020年度														
エネルギー使用量(原油:kL)	36.0	23.6	27.6	28.1	27.3	31.4	32.3	35.5	38.7	39.8	43.3	35.6	399.2	
資源投入量(t)	85.0	68.0	75.0	72.0	58.0	67.0	72.0	72.0	67.0	68.0	72.0	82.0	858.0	98.5%
原単位	0.424	0.347	0.368	0.390	0.471	0.469	0.449	0.493	0.578	0.585	0.601	0.434	0.465	
2021年度														
エネルギー使用量(原油:kL)	40.3	32.2	29.8	34.1	34.4	37.5	32.3	36.1	41.0	39.6	41.2	38.1	436.6	
資源投入量(t)	87.0	71.0	78.0	75.0	75.0	75.0	82.0	85.0	75.0	72.0	73.0	73.5	921.5	101.8%
原単位	0.463	0.454	0.382	0.455	0.459	0.500	0.394	0.425	0.547	0.550	0.564	0.518	0.474	
2022年度														
エネルギー使用量(原油:kL)	33.2	31.2	30.1	34.4	37.1	38.6	33.6	34.4	41.9	37.3	43.4	38.8	434.0	
資源投入量(t)	79.0	68.0	77.0	70.0	76.0	67.0	74.0	72.0	66.0	61.0	65.0	72.0	847.0	108.1%
原単位	0.420	0.459	0.391	0.491	0.488	0.576	0.454	0.478	0.635	0.611	0.668	0.539	0.512	
2023年度														
エネルギー使用量(原油:kL)	23.4	21.8	20.0	21.2	23.5	25.9	20.3	19.3	21.3	21.6	20.9	23.9	263.1	
資源投入量(t)	70.2	62.0	63.3	58.8	52.5	55.7	62.0	53.5	48.9	40.0	52.0	43.1	662.0	77.6%
原単位	0.333	0.352	0.316	0.361	0.448	0.465	0.327	0.361	0.436	0.540	0.402	0.555	0.397	